

公益社団法人 日本女医会

第 68 回 定時総会資料

議案の要領

開催日 2023年5月21日（日）

場 所 ライトキューブ宇都宮

〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20
電話 028-611-5522

（総会当日お忘れなくご持参下さい）

目 次

2022 年度団体概要	(2)
役員および諸委員に関する事項	(3)
会議に関する事項	(4)
支部代表者名および副代表者名	(7)
2022 年度会費納入状況	(8)
2022 年度事業報告	(9)
2022 年度財務諸表	
貸借対照表	(13)
正味財産増減計算書	(14)
正味財産増減計算書内訳表	(16)
財務諸表に対する注記	(18)
財産目録	(20)
2022 年度監査報告書	(22)
2023 年度事業計画	(23)
2023 年度収支予算書	(26)

2022年度 団 体 概 要

2023年3月31日現在

会員現況

会 員 数 905名
会 費 完 納 者 836名

会員動静

2022年度入会者 13名
2022年度退会者 33名（自然退会者8名）
物故者 17名

(敬称略)

支部・地域	芳 名	逝去年月日	支部・地域	芳 名	逝去年月日
京 都	中島 好重	2021. 7. 3	大 阪	子安 佳子	2022. 8.27
埼 玉	関根 みよ	2022. 2. 7	杉 並	榊 多鶴子	2022. 4. 4
青 森	高木 雅代	不 明	葛 飾	山口いづみ	2022.11. 1
愛知県	山田恵美子	2022. 3.20	茨 城	岩本 淳子	2022.11. 5
茨 城	深田 千工	2022. 1. 7	文 京	中原千恵子	2022.12. 1
大 阪	伊丹千壽子	2022. 6.20	佐 賀	丹羽 初子	2022.10.24
長 崎	哲翁富士子	2022. 4.20	青 森	長谷川晃子	2022.10.30
栃 木	濱田登茂子	2021.12.15	山 梨	磯部 弥生	2023. 1. 5
岩 手	佐藤 雅子	2022. 8.20			

役員および諸委員に関する事項（敬称略・五十音順）

役 員

会 長	前田 佳子				
副 会 長	青木 正美	藤谷 宏子			
理 事	磯貝 晶子	牛山 元美	大谷 智子	木村 友美	
	塚田 篤子	野村 明子	樋渡奈奈子	宮坂 晴子	
	望月 善子	芳川た江子			
監 事	村上 京子	大関ひろ美（外部監事）			

女性の健康支援事業委員

樋渡奈奈子 磯貝 晶子 野村 明子 望月 善子

小児救急事業委員

藤谷 宏子 大谷 智子

男女共同参画事業委員

木村 友美 前田 佳子 宮坂 晴子

長寿社会福祉委員

芳川た江子 塚田 篤子 青木 正美 牛山 元美

日本女医会吉岡彌生賞選考委員

前田 佳子 青木 正美 藤谷 宏子 芳川た江子
宮坂 晴子 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

荻野吟子賞選考委員

前田 佳子 青木 正美 藤谷 宏子 芳川た江子
宮坂 晴子 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

学術研究助成選考委員

前田 佳子 青木 正美 藤谷 宏子 大谷 智子
望月 善子 溝口 秀昭（外部委員） 中澤 速和（外部委員）

HP 制作委員会

前田 佳子 青木 正美 磯貝 晶子 木村 友美

120周年記念誌編集委員会

前田 佳子 青木 正美 藤谷 宏子 木村 友美 塚田 篤子 芳川た江子

ナショナルコーディネータ 前田 佳子

会議に関する事項

1. 第 67 回定時総会に関する事項

2022 年 5 月 15 日

コロナ禍のため、大谷智子会長、花岡和賀子副会長、青木正美理事、磯貝晶子理事、木村友美理事、磯貝晶子理事、渡邊弘美議長、小関温子会員以外の者は Web 会議用アプリ ZOOM を用いたオンラインのみでの参加とし、下記審議事項を討議した結果、承認第 1 号、承認第 2 号、承認第 3 号について可決した。

議事

「承認第 1 号」 2021 年度事業報告承認の件

「承認第 2 号」 2021 年度決算報告書承認の件

「承認第 3 号」 役員選挙の結果および新役員の承認

「報告第 1 号」 2022 年度事業計画報告の件

「報告第 2 号」 2022 年度予算報告の件

「報告第 3 号」 次期及び次々期総会開催に関する件

その他

表彰

(1) 荻野吟子賞

山崎 トヨ

(2) 学術研究助成金

第 6 回山崎倫子賞 藤岡真知子

第 42 回学術研究助成 津田さやか 佐々木慎子

第 7 回日本女医会溝口昌子賞 宮川 史

(3) 永年会員 8 名

(以上敬称略)

2. 支部・本部連絡会

2022 年 5 月 15 日

コロナ禍のためオンラインにて開催。19 支部 24 名の支部代表が出席し、さらなる交流を図った。

3. 理事会

理事会開催日

2022 年 4 / 16 6 / 18 7 / 16 9 / 17 11 / 19

2023 年 1 / 15 3 / 18 計 7 回

主な審議事項

- (1) 第 67 回定時総会について
- (2) 創立 120 周年記念誌（日本女医会史追補版）について
- (3) 監事選出の件について
- (4) 代表理事選出方法について
- (5) HP リニューアルについて
- (6) 支部・本部連絡会の議案と開催方法について
- (7) 国連 NGO 国内女性委員会の 2022 年度の役員登録について
- (8) 2022 年度のキャリア・シンポジウム（10/29）の開催について
- (9) 青木正美副会長の承認
- (10) 新役員名簿の確認
- (11) 役員会務分掌
- (12) 役員の担当地域について
- (13) 第 67 回定時総会の報告と反省
- (14) 第 67 回定時総会時の公開講演会報告
- (15) 2022 年度理事会開催日程、3 委員会講演会日程、会誌発行の確認
- (16) 7 月以降の理事会の開催方法について
- (17) 創立 120 周年記念事業について
- (18) 役員慶弔費の徴収について
- (19) 国際女医会参加費補助額について
- (20) ホームページ役員写真掲載と LINE グループの件
- (21) 2022 年度ブロック懇談会について
- (22) 第 68 回定時総会について
- (23) 宮城県女医会からの公開講演会助成申請について
- (24) 会部委員報酬などの内規新設と規程の変更について
- (25) 小泉ひろみ先生秋田県医師会長就任お祝いについて
- (26) 映画『荒野に希望の灯をともし』の会誌掲載について
- (27) 中村哲先生映画への寄付について
- (28) 「性犯罪における刑法改正を求めます」への賛同について
- (29) 子ども家庭庁への要求提案について
- (30) 120 周年寄附について
- (31) 2023 年度事業計画案について
- (32) 女性の健康支援事業講演会（3/5）について
- (33) 法人クレジットカード作成について
- (34) 選考委員会及び外部選考委員規程案について
- (35) 入会と各賞などに関する規定の改正について
- (36) 北海道女医会からの公開講演会助成申請について
- (37) 創立 120 周年記念特集号について
- (38) 2023 年度ブロック懇談会について
- (39) 2023 年度予算案について
- (40) 2023 年度理事会開催日日程について
- (41) 「ウィメンズマーチ東京 2023」開催の賛同団体の件
- (42) 「軍拡より生活！未来の子供たちに平和を！」の賛同団体の件
- (43) 男女共同参画事業の名称変更について
- (44) 講演会の日程について
- (45) 2023 年 2 月臨時理事会議事録承認
- (46) 2024 年度以降の会費値上げについて
- (47) 慶弔費等内規改訂：会員の死去から一定以上の期間が経過してしまった場合の対処について

4. 部会

会計部、庶務部、学術部、広報部各部会を以下の日程で開催

2022年 6 / 18 7 / 14 7 / 16 9 / 4 9 / 16 11 / 19
2023年 3 / 17 計7回

5. 日本女医会吉岡彌生賞選考委員会

2023年3月16日

2023年3月16日、日本女医会吉岡彌生賞選考委員会による電子会議審査の結果、医学に貢献した部門に武曾恵理会員（京都華頂大学現代家政学部・食物栄養学科教授・大阪支部）に授与を決定した。

6. 荻野吟子賞選考委員会

2023年3月16日

2023年3月16日、荻野吟子賞選考委員会による電子会議審査の結果、角田由美子会員（角田医院（2008年に閉院）・練馬支部）に授与を決定した。

7. 学術研究助成選考委員会

2023年3月16日

2023年3月16日、学術研究助成選考委員会による電子会議審査の結果、稲垣絵海会員（慶應義塾大学医学部眼科学教室・新宿支部）に第7回 山崎倫子賞、第43回学術研究助成は、加納麻弓子氏（聖マリアンナ医科大学・助教）、前田啓子氏（名古屋大学医学部附属病院・助教）に授与を決定した。

第8回 公益社団法人日本女医会 学術研究助成 溝口昌子賞には、永田万由美会員（獨協医科大学眼科 学内准教授・栃木支部）に授与を決定した。

第5回 公益社団法人日本女医会 山本纈子賞には、向山順子氏（国際医療福祉大学三田病院 講師）に授与を決定した。

その他の活動

1. 東京都支部連合会総会（オンライン開催）に出席
2. 埼玉支部総会に出席
3. 栃木県支部総会に出席
4. 日本女医会創立120周年記念式典・講演会・祝賀会を開催
5. 北海道女性医師の会主催「医学生と考えるダイバーシティの会2023」に出席
6. 東京都支部連合会新年会（対面）に出席

同好会活動

1. 2022年度軽井沢セミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

支部代表者名および副代表者名

敬称略

支部・地域	代 表	副代表	支部・地域	代 表	副代表
北海道 青 森	長井 桂 村岡 真理 高橋 英子	澤田 香織	目 黒 東女医学 都下東 都下西	能谷 道子 佐藤 麻子	小野 由子
秋 田 山 形 岩 手 宮 城 福 島	小泉ひろみ 豊岡 志保 齊藤 恵子 岩崎恵美子 都 もと子	樋渡奈奈子	山 梨 静 岡 愛 知	高野美紀子 杉本千佳子	池田 康子 北村佐千子
群 馬	山下由起子	望月 和子 木村 寛子	長 野 岐 阜 新 潟	河野 直子	
埼 玉 栃 木	竹並 麗 馬場安紀子	寺本 チエ 塚田 篤子 内田 さく	富 山 石 川 福 井 三 重	藤卷 篤子 赤澤(久藤)純代	
茨 城 千 葉 神奈川	小関 温子	磯貝 晶子 白木 桃子	滋 賀 奈 良 大 阪 京 都 兵 庫 和歌山	久須美房子 杉本 睦子 蘆田ひろみ	樋口 洋子
東京都支部連合会 足 立 荒 川 板 橋 江戸川 大 田 葛 飾 北	渡邊 弘美 早川貴美子		岡 山 広 島 鳥 取 鳥 根 山 口 香 川 愛 媛 徳 島 高 知 福 岡 佐 賀 長 崎 熊 本 大 分 宮 崎 鹿児島 沖 縄	大野 広子	
江 東 品 川 渋谷 新 宿 杉 並 墨 田 世田谷 台 東 中 央 千代田 豊 島 中 野 練 馬 文 京 港	野村 和子 山上実千子 永友 祥子 大鳥千枝美 赤塚 智香 堀之内八千代 賀来 明代 松村美由紀 藤多 恒子 尾形真規子 小瀧 光子 猪狩 和子 山田千津子 安藤由美子 中原千恵子	岩佐 淳子 平山玖美子		篠原 聖子 田中十糸子 加藤 聖子 浅見 豊子 黒崎 伸子 板井八重子 長友由紀子	

2022年度 会費納入状況

2023年3月31日現在

支部地域	会員数	2022年度 完納者	不明者及び 海外会員	納入率 (%)	支部地域	会員数	2022年度 完納者	不明者及び 海外会員	納入率 (%)
北海道	19	16		84%	都下東	15	13		87%
青森	21	19		90%	都下西	8	6		75%
秋田	8	7		88%	山梨	19	19		100%
山形	3	3		100%	静岡	16	15		94%
岩手	6	6		100%	愛知県	57	52		91%
宮城	23	20		87%	長野	12	12		100%
福島	4	4		100%	岐阜	10	7		70%
群馬	32	30		94%	新潟	3	3		100%
埼玉	70	67		96%	富山	6	6		100%
栃木	50	46		92%	石川	6	5		83%
茨城	12	12		100%	福井	1	1		100%
千葉	26	23		88%	三重	1	1		100%
神奈川	38	34	3	89%	滋賀	2	2		100%
足立	10	10		100%	奈良	3	3		100%
荒川	3	3		100%	大阪	58	56		97%
板橋	6	6		100%	京都	22	21		95%
江戸川	5	5		100%	兵庫	14	12		86%
大田	4	4		100%	和歌山	3	3		100%
葛飾	12	11		92%	岡山	6	6		100%
北	5	4		80%	広島	9	7		78%
江東	2	2		100%	鳥取	3	3		100%
品川	3	3		100%	島根	1	1		100%
渋谷	13	12		92%	山口	2	2		100%
新宿	21	17	1	81%	香川	3	2		67%
杉並	12	11		92%	愛媛	7	6		86%
墨田	2	2		100%	徳島	5	4		80%
世田谷	20	18		90%	高知	8	7		88%
台東	2	2		100%	福岡	23	23		100%
中央	4	4		100%	佐賀	19	18		95%
千代田	3	2		67%	長崎	13	10		77%
豊島	2	2		100%	熊本	3	3		100%
中野	8	6		75%	大分	2	2		100%
練馬	15	14		93%	宮崎	4	4		100%
文京	16	16		100%	鹿児島	3	1		33%
港	9	8		89%	沖縄	3	3		100%
目黒	4	4		100%					
東女医学内	50	44	1	88%	合計	913	836	5	92%

2022年度事業報告

1. 研究助成

学術研究助成申込者について、2023年3月の電子メールによる選考委員会に於いて、下記の通り授与者を決定した。

第7回 山崎倫子賞（助成金額 500,000円）

稲垣 絵海（慶應義塾大学医学部 眼科学教室）

『ハイスループットスクリーニングを用いた新規老化制御化合物の同定と社会実装への探索』

第43回 学術研究助成（助成金額 各300,000円）

加納麻弓子（聖マリアンナ医科大学 助教）

『胚盤胞補完法を応用したマウス下垂体遺伝子改変技術の確立』

前田 啓子（名古屋大学医学部附属病院 助教）

『腸管上皮細胞の防御機構の解明と炎症性腸疾患への治療応用』

第8回 公益社団法人日本女医会 溝口昌子賞（助成金額 300,000円）

永田万由美（獨協医科大学眼科 学内准教授）

第5回 公益社団法人日本女医会 山本繡子賞（助成金額 100,000円）

向山 順子（国際医療福祉大学三田病院 講師）

2. 女性医師支援シンポジウム及びキャリア形成支援の普及啓発事業

2022年10月29日、第15回 医学を志す女性のためのキャリア・シンポジウム「令和における男女共同参画」をZOOM配信で開催。内閣府経済社会総合研究所 次長・林伴子先生による講演「もはや昭和ではない～日本社会の変容と男女共同参画の課題」

3. 日本女医会吉岡彌生賞

2023年3月の電子メールによる選考委員会に於いて、下記の通り授与者を決定した。

医学に貢献した部門 武曾 恵理（京都華頂大学現代家政学部・食物栄養学科教授）

4. 高齢者及び障害者への医療的ケア研修事業

2023年1月29日、芳川浩男先生による講演会「認知症とフレイル～かけがえのない人生をより豊かなものにするには？～」をYoutubeLive配信で開催。

5. 全国公募による公開講演会

2022年10月30日、宮城県女医会主催「新型コロナウイルス感染症について、もう一度考えてみよう！」（於：仙台市医師会館多目的ホール）に5万円を助成。

2023年1月14日、北海道女性医師の会主催「医学生と考えるダイバーシティの会2023」（於：北海道大学病院臨床研修棟 大会議室）に5万円を助成。

6. 荻野吟子賞

2023年3月の電子メールによる選考委員会に於いて、下記の通り授与者を決定した。

角田由美子（角田医院（2008年に閉院）・練馬支部）

7. 国際女医会活動

1. 国際女医会本部より発信されたニュースレターの翻訳等の情報伝達。
2. 日本女医会の活動状況を西太平洋地域本部および国際女医会本部へ報告。
3. 2022年6月24日～26日に台北に於いてハイブリッド開催された国際女医会議への参加と報告。

8. ブロック懇談会

2022年度のブロック懇談会の開催は中止となった。

9. 女性の健康支援事業委員会

2023年3月5日、荒田尚子先生による公開講演会「日本で必要なプレコンセプションケアとは」をYoutubeLive配信で開催。

10. 21世紀のこどものための小児救急医療の整備と提言事業

『どうしよう…子どもの救急』日本語版・英語版の販売。

11. 定時総会の開催

2022年5月15日、第67回定時総会をオンライン開催。

12. 定時総会公開講演会

2022年5月15日、第67回定時総会後に加藤篤氏による公開講演会「災害時のトイレの話 もっと知りたい」をオンライン開催。

〈その他〉

庶務部

諸会議（総会、理事会）の運営。

学術部

学術関連各賞の規程の立案と整備。

広報部

機関誌

日本女医会誌を3回発行（4月、9月、1月）。

I T 部

1. オンラインによる会議や講演会の技術的サポート。
2. ホームページ・リニューアル及びその更新。
3. SNS を活用した広報活動。

渉外活動

1. 国連 NGO 国内女性委員会において加盟団体として活動。
2. 国際婦人年連絡会において加盟団体として活動。
3. 災害復興まちづくり支援機構の加盟団体として活動。
4. 各種女性団体の賛同団体として活動。

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,627,676	5,214,940	412,736
未収会費	1,164,000	1,068,000	96,000
棚卸資産	649,950	669,957	△ 20,007
貸倒引当金	△ 270,159	△ 228,018	△ 42,141
流動資産合計	7,171,467	6,724,879	446,588
2. 固定資産			
(1)特定資産			
吉岡彌生賞基金	17,495,336	17,891,419	△ 396,083
国際女医会議基金	18,750,000	19,650,000	△ 900,000
溝口昌子賞基金	8,100,000	8,400,000	△ 300,000
学術山崎倫子賞基金	7,000,000	7,500,000	△ 500,000
山本纈子賞基金	4,700,000	4,700,000	0
公益的地域活動活性化基金	4,900,000	4,950,000	△ 50,000
管理運営資金	8,950,000	8,950,000	0
建物購入積立資金	40,000,000	40,000,000	0
事務所運営準備資金	12,250,000	14,000,000	△ 1,750,000
特定資産合計	122,145,336	126,041,419	△ 3,896,083
(2)その他固定資産			
電話加入権	58,512	58,512	0
敷金	432,000	432,000	0
その他固定資産合計	490,512	490,512	0
固定資産合計	122,635,848	126,531,931	△ 3,896,083
資産合計	129,807,315	133,256,810	△ 3,449,495
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	100,000	30,000	70,000
前受会費	108,000	168,000	△ 60,000
預り金	711,175	782,160	△ 70,985
流動負債合計	919,175	980,160	△ 60,985
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	919,175	980,160	△ 60,985
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	56,045,336	58,141,419	△ 2,096,083
指定正味財産合計	56,045,336	58,141,419	△ 2,096,083
(うち特定資産への充当額)	(56,045,336)	(58,141,419)	(△ 2,096,083)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(66,100,000)	(67,900,000)	(△ 1,800,000)
正味財産合計	128,888,140	132,276,650	△ 3,388,510
負債及正味財産合計	129,807,315	133,256,810	△ 3,449,495

正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取配当金	157,386	157,386	0
受取会費			
正会員受取会費	11,484,000	11,856,000	△ 372,000
120周年受取会費	820,000	0	820,000
事業収益			
機関誌発行収益	110,000	50,000	60,000
小児救急事業収益	36,000	40,600	△ 4,600
受取補助金等			
受取民間補助金	200,000	200,000	0
受取寄附金			
受取寄附金	3,280,000	595,000	2,685,000
受取寄附金振替額	1,730,000	1,800,000	△ 70,000
雑収益			
受取利息	94	97	△ 3
雑収益	235,180	118,877	116,303
経常収益計	18,052,660	14,817,960	3,234,700
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	3,089,349	6,254,565	△ 3,165,216
退職給付費用	0	305,760	△ 305,760
法定福利費	64,425	1,043,830	△ 979,405
会議費	540	0	540
旅費交通費	101,204	0	101,204
通信運搬費	558,681	622,638	△ 63,957
消耗什器備品費	101,090	0	101,090
消耗品費	460,747	649,339	△ 188,592
印刷製本費	1,500,592	1,351,853	148,739
光熱水料費	132,478	89,054	43,424
賃借料	727,300	656,729	70,571
事務所家賃	1,873,872	1,729,728	144,144
諸謝金	360,582	278,425	82,157
渉外費	963,469	893,559	69,910
租税公課	0	77,600	△ 77,600
支払助成金	1,450,000	1,550,000	△ 100,000
表彰関係費	119,234	0	119,234
委託費	2,087,208	1,187,276	899,932
貸倒損失	35,982	64,014	△ 28,032
貸倒引当金繰入	270,159	228,018	42,141
支払手数料	224,952	188,113	36,839

管理費			
役員報酬	112,320	99,840	12,480
給料手当	305,540	618,583	△ 313,043
臨時雇賃金	25,960	0	25,960
退職給付費用	0	30,240	△ 30,240
法定福利費	6,372	103,236	△ 96,864
福利厚生費	0	50,000	△ 50,000
旅費交通費	76,876	8,340	68,536
通信運搬費	311,052	177,827	133,225
消耗品費	58,718	27,940	30,778
印刷製本費	1,047,464	202,775	844,689
光熱水料費	13,102	8,807	4,295
賃借料	250,271	86,401	163,870
事務所家賃	185,328	171,072	14,256
諸謝金	55,685	0	55,685
保険料	0	17,000	△ 17,000
顧問料	990,000	990,000	0
渉外費	735,480	0	735,480
弔意見舞金	81,800	50,000	31,800
租税公課	450	0	450
委託費	915,382	263,155	652,227
支払手数料	14,556	10,505	4,051
雑費	36,867	38,092	△ 1,225
経常費用計	19,345,087	20,124,314	△ 779,227
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,292,427	△ 5,306,354	4,013,927
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,292,427	△ 5,306,354	4,013,927
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,292,427	△ 5,306,354	4,013,927
一般正味財産期首残高	74,135,231	79,441,585	1,124,251
一般正味財産期末残高	72,842,804	74,135,231	△ 1,292,427
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金			
受取寄附金	30,000	100,000	△ 70,000
特定資産評価益			
特定資産評価益	0	395,209	△ 395,209
特定資産評価損			
特定資産評価損	396,083	0	396,083
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 1,730,000	△ 1,800,000	70,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,096,083	△ 1,304,791	△ 791,292
指定正味財産期首残高	58,141,419	59,446,210	△ 1,304,791
指定正味財産期末残高	56,045,336	58,141,419	△ 2,096,083
III 正味財産期末残高	128,888,140	132,276,650	△ 3,388,510

正味財産増減計算書内訳表

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益				
特定資産受取配当金	157,386			157,386
受取会費				
正会員受取会費	5,742,000	5,742,000		11,484,000
120周年受取会費	410,000	410,000		820,000
事業収益				
機関誌発行収益	110,000			110,000
小児救急事業収益	36,000			36,000
受取補助金等				
受取民間補助金	200,000			200,000
受取寄附金				
受取寄附金	1,640,000	1,640,000		3,280,000
受取寄附金振替額	1,730,000			1,730,000
雑収益				
受取利息		94		94
雑収益		235,180		235,180
経常収益計	10,025,386	8,027,274	0	18,052,660
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	3,089,349			3,089,349
法定福利費	64,425			64,425
会議費	540			540
旅費交通費	101,204			101,204
通信運搬費	558,681			558,681
消耗什器備品費	101,090			101,090
消耗品費	460,747			460,747
印刷製本費	1,500,592			1,500,592
光熱水料費	132,478			132,478
賃借料	727,300			727,300
事務所家賃	1,873,872			1,873,872
諸謝金	360,582			360,582
渉外費	963,469			963,469
支払助成金	1,450,000			1,450,000
表彰関係費	119,234			119,234
委託費	2,087,208			2,087,208
貸倒損失	35,982			35,982
貸倒引当金繰入	270,159			270,159
支払手数料	224,952			224,952

管理費				
役員報酬		112,320		112,320
給料手当		305,540		305,540
臨時雇賃金		25,960		25,960
法定福利費		6,372		6,372
旅費交通費		76,876		76,876
通信運搬費		311,052		311,052
消耗品費		58,718		58,718
印刷製本費		1,047,464		1,047,464
光熱水料費		13,102		13,102
賃借料		250,271		250,271
事務所家賃		185,328		185,328
諸謝金		55,685		55,685
顧問料		990,000		990,000
渉外費		735,480		735,480
弔意見舞金		81,800		81,800
租税公課		450		450
委託費		915,382		915,382
支払手数料		14,556		14,556
雑費		36,867		36,867
経常費用計	14,121,864	5,223,223	0	19,345,087
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,096,478	2,804,051	0	△ 1,292,427
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,096,478	2,804,051	0	△ 1,292,427
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,405,399	3,099,045	0	△ 5,306,354
一般正味財産期首残高				79,441,585
一般正味財産期末残高				74,135,231
II 指定正味財産増減の部				
受取寄附金				
受取寄附金	30,000			30,000
特定資産評価益				
特定資産評価益	396,083			396,083
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 1,730,000			△ 1,730,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,096,083	0	0	△ 2,096,083
指定正味財産期首残高				58,141,419
指定正味財産期末残高				56,045,336
III 正味財産期末残高				128,888,140

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日 令和 2 年 5 月 15 日最終改正 内閣府公益認定等委員会）を採用しております。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）によっております。

(3) 固定資産の減価償却について

定額法によっております。

(4) 引当金の計上基準について

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりとなっております。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
吉岡彌生賞基金	17,891,419	0	396,083	17,495,336
国際女医会議基金	19,650,000	0	900,000	18,750,000
溝口昌子賞基金	8,400,000	0	300,000	8,100,000
学術山崎倫子賞基金	7,500,000	0	500,000	7,000,000
山本纈子賞基金	4,700,000	0	0	4,700,000
公益的地域活動活性化基金	4,950,000	0	50,000	4,900,000
管理運営資金	8,950,000	0	0	8,950,000
建物購入積立資金	40,000,000	0	0	40,000,000
事務所運営準備資金	14,000,000	0	1,750,000	12,250,000
合 計	126,041,419	0	3,896,083	122,145,336

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりとなっております。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
吉岡彌生賞基金	17,495,336	(17,495,336)	0	—
国際女医会議基金	18,750,000	(18,750,000)	0	—
溝口昌子賞基金	8,100,000	(8,100,000)	0	—
学術山崎倫子賞基金	7,000,000	(7,000,000)	0	—
山本纈子賞基金	4,700,000	(4,700,000)	0	—
公益的地域活動活性化基金	4,900,000	0	(4,900,000)	—
管理運営資金	8,950,000	0	(8,950,000)	—
建物購入積立資金	40,000,000	0	(40,000,000)	—
事務所運営準備資金	12,250,000	0	(12,250,000)	—
合 計	122,145,336	(56,045,336)	(66,100,000)	—

4 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりとなっております。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 キャリア・シンポジウム 開催補助金	日本医師会 女性医師 支援センター	0	200,000	200,000	0	—

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりとなっております。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 受取寄附金	1,730,000
合 計	1,730,000

附 属 明 細 書

1 特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2.において記載しております。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	228,018	270,159	228,018	0	270,159

財 産 目 録

2023 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金預金	手許有高		50,195	
		普通預金			
		みずほ銀行渋谷支店	運転資金として	3,550,044	
		りそな銀行渋谷支店	同上	148,747	
		ゆうちょ銀行	同上	1,712,838	
		振替貯金			
		ゆうちょ銀行	同上	165,852	
	未収会費		2021・2022年度会費未収分(延べ97名分)	1,164,000	
	棚卸資産		公益目的事業に使用している冊子等	649,950	
	貸倒引当金		未収会費の貸倒れによる損失に備えたもの	△ 270,159	
流動資産合計				7,171,467	
(固定資産) 特定資産	吉岡彌生賞基金	普通預金			
		りそな銀行渋谷支店	吉岡彌生賞表彰経費への充当を指定して寄附を受けた財産を積み立てている資金である。	7,950,000	
			野村世界6資産分配投信 (分配コース)	同上	9,545,336
	国際女医会議基金	普通預金			
		みずほ銀行渋谷支店	国際女医会議経費への充当を指定して寄附を受けた財産を積み立てている資金である。	18,050,000	
			普通預金		
			りそな銀行渋谷支店	同上	700,000
	溝口昌子賞基金	普通預金			
		りそな銀行渋谷支店	学術研究溝口昌子賞助成金経費への充当を指定して寄附を受けた財産を積み立てている資金である。	3,000,000	
		通常貯金			
			ゆうちょ銀行渋谷支店	同上	5,000,000
			普通預金		
		みずほ銀行渋谷支店	同上	100,000	
学術山崎倫子賞基金	普通預金				
	みずほ銀行渋谷支店	学術研究助成金経費への充当を指定して寄附を受けた財産を積み立てている資金である。	7,000,000		
山本纈子賞基金	通常貯金				
	ゆうちょ銀行渋谷支店	山本纈子賞助成金経費への充当を指定して寄附を受けた財産を積み立てている資金である。	3,000,000		
	普通預金				
		みずほ銀行渋谷支店	同上	1,700,000	

	公益的地域活動活性化基金	普通預金 みずほ銀行渋谷支店	各地域での公益的活動およびブロック懇談会に対して使用するために積み立てている資金である。	4,900,000
	管理運営資金	普通預金 みずほ銀行渋谷支店	管理運営業務のために積み立てている資金である。	8,950,000
	建物購入積立資金	普通預金 みずほ銀行渋谷支店	土地建物の売却代金を、継続して保有する為に、積み立てている資産である。共用財産であるため、使用割合により、下記のとおり按分している。 91% (36,400,000円) は、公益目的保有財産として、管理されている。 9% (3,600,000円) は、管理運営業務のために積み立てている資金である。	40,000,000
	事務所運営準備資金	普通預金 みずほ銀行渋谷支店	事務所家賃に使用するために、積み立てている資産である。共用財産であるため、使用割合により、下記のとおり按分している。 91% (11,147,500円) は、事業費に充当するために積み立てている資産であり、特定費用準備資金として管理されている。 9% (1,102,500円) は、管理費に充当するために積み立てている資産であり、特定費用準備資金として管理されている。	12,250,000
	敷金	渋谷区千駄ヶ谷 1-3-19 ロワレール千駄ヶ谷 202	公益目的事業及び管理運営業務に使用している。	432,000
	電話加入権	電話回線 1本	公益目的事業及び管理運営業務に使用している。	58,512
固定資産合計				122,635,848
資産合計				129,807,315
(流動負債)				
	前受金		2023年度会誌広告料前受分	100,000
	前受会費		2023年～2026年度会費前受分	108,000
	預り金		源泉所得税	40,620
			ボランティア預金	670,555
流動負債合計				919,175
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				919,175
正味財産				128,888,140

監 査 報 告 書

公益社団法人日本女医会
会長 前田佳子殿

私たちは、公益社団法人日本女医会の2022年4月1日から2023年3月31日までの会計年度における業務及び財産の状況について監査を行い、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要


私たちは、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務執行状況の報告を聴取し、また会計帳簿並びに関係書類の閲覧等を行い、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の監査を実施しました。

2. 監査結果


- (1) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に表示し、また事業報告が法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

2023年4月15日

監事

村上京子 

監事

大関ひろ美 

2023年度 事業計画

1. 学術研究助成

医学の発展、向上を図り、若手研究者の研究遂行とキャリア形成支援を目的とする。対象者は、女性医師で、医学に貢献し、又は貢献の可能性のある研究者に授与する。うち最も優秀と認められた者には、山崎倫子賞を授与する。

公益社団法人日本女医会 溝口昌子賞、及び日本女医会 山本繡子賞の募集。

- ・ 2023年5月発行予定の機関誌及び当会ホームページ等で一般に広報して募集。
- ・ 7名からなる選考委員会において審査し、授与者を決定する。
- ・ 応募、審査は無料で2024年5月の定時総会において授与式を行う。
- ・ 学術研究助成の対象は年間3件以内、研究助成金額は、1件につき30万円までとする。ただし、山崎倫子賞受賞者には50万円を助成する。

2. 女性医師支援シンポジウム及びキャリア形成支援の普及啓発事業

女性医師支援のためのシンポジウムの開催、並びにキャリア形成支援の普及を行う。

シンポジウムは医師、医学生、医療関係者を含む一般公開で開催。

- ・ 第16回 医学を志す女性のためのキャリア・シンポジウムを開催。日程、開催地、開催方法は未定。

3. 日本女医会吉岡彌生賞

学術及び科学技術の振興を目的とする事業として、医学に貢献した者、社会に貢献した者に賞を授与する。

- ・ 2023年5月発行予定の機関誌及び当会ホームページ等で一般に広報して募集。
- ・ 7名からなる選考委員会において審査し、授与者を決定。
- ・ 応募、審査は無料で、2024年5月の定時総会において授与式を行う。
- ・ 医学、社会各1名を選出し、副賞として1名20万円を贈呈する。

4. 高齢者及び障害者への医療的ケア研修事業

医療や介護の担い手と受け手の一般人を対象に高齢者の医療や介護に対する問題の解決に向けての対策などを考える講演会や、高齢者医療、介護に関する講演会を開催予定。日程、開催地、開催方法は未定。

5. 全国公募等による公開講演会

公衆衛生の向上に寄与するため、女性医師が主体となって企画する公益性の高い医療、医学に貢献する公開講演会や公開講座の開催に対して助成を行う。

- ・募集期間は2023年度4月1日より随時とし、予算額を越えた時点で募集終了とする。
- ・当会会員等の地域で講演会を開催する公開講座に対しても、理事会にて協議し決定する。一件5万～10万円を予定。

6. 荻野吟子賞

女性として初めて公の医師の資格を与えられた荻野吟子の偉業を称え、その名を永久に伝えるために制定された賞である。

- ・2023年5月発行予定の機関誌及び当会ホームページ等で一般に広報して募集。
- ・7名からなる選考委員会において審査し、原則として1名の受賞者を決定する。
- ・応募、審査は無料で、2024年5月の定時総会において授与式を行い、副賞として1名5万円を贈呈する。

7. 国際女医会活動

- ・国際女医会本部からの情報伝達
- ・当会の活動状況を国際女医会本部へ報告

8. ブロック懇談会

日本女医会役員と各地（ブロック）の医師会会員や女性医師とが一堂に会して、講演会等を開催交流し、女性医師が抱える問題を共有していく会を開催する。6月に佐賀にて対面で開催予定。

9. 女性の健康支援事業

従来の十代の性の健康のみならず、女性の健康を視野に入れた啓発的な活動を目指す。講演会等を開催の予定。講演会は3月開催予定、開催地、開催方法は未定。

10. 小児救急事業

- ・マニュアル本「どうしよう…子どもの救急」（日本語版・英語版）の販売及び配布
- ・日本女医会のホームページに子育て支援に関する情報を掲載。

11. 定時総会の開催

2023年5月21日、第68回定時総会を栃木県宇都宮市（於：ライトキューブ宇都宮）にて開催予定。

12. 定時総会公開講演会

2023年5月21日、第68回定時総会後に公開講演会を対面及びオンラインで開催予定。

そ の 他

庶務部

1. 諸会議（理事会、総会等）の運営

学術部

1. 会員の学術向上に貢献する活動
2. ホームページ『新しい治療とトピックス』の更新

広報部

1. 機関誌の発行（4月、9月、1月および不定期の特別誌）

I T 部

1. ホームページや SNS を活用した広報活動、及びその更新
2. オンラインによる会議や講演会の運営

対外的団体活動

1. 国際婦人年連絡会への参加
2. 国連 NGO 国内女性委員会の活動への参加
3. その他女性団体等の活動への参加
4. 災害復興まちづくり支援機構の加盟団体として活動

2023 年度 収支予算書

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	100,100	100,100	0
特定資産受取利息	100	100	0
特定資産受取配当金	100,000	100,000	0
受取会費	11,880,000	11,880,000	0
正会員受取会費	11,880,000	11,880,000	0
事業収益	350,000	350,000	0
機関誌発行収益	200,000	200,000	0
小児救急事業収益	150,000	150,000	0
受取補助金等	200,000	200,000	0
受取民間助成金	200,000	200,000	0
受取協賛金	50,000	50,000	0
受取協賛金	50,000	50,000	0
受取寄附金	4,650,000	4,650,000	0
受取寄附金	2,000,000	2,000,000	0
受取寄附金振替額	2,650,000	2,650,000	0
受取負担金	250,000	250,000	0
受取負担金	250,000	250,000	0
雑収益	100,100	100,100	0
受取利息	100	100	0
雑収益	100,000	100,000	0
経常収益計	17,580,200	17,580,200	0
(2) 経常費用			
事業費	17,383,742	13,440,472	3,943,270
給料手当	5,915,000	2,548,000	3,367,000
臨時雇賃金	10,000	200,000	△ 190,000
退職給付費用	305,760	0	305,760
法定福利費	838,110	327,600	510,510
会議費	20,000	20,000	0
旅費交通費	500,000	500,000	0
通信運搬費	550,000	550,000	0
減価償却費	0	0	0
消耗品費	290,000	290,000	0
修繕費	20,000	20,000	0
印刷製本費	1,600,000	1,600,000	0
建物共益費	0	0	0
光熱水料費	91,000	91,000	0
賃借料	1,000,000	1,000,000	0
事務所家賃	1,873,872	1,873,872	0
諸謝金	400,000	400,000	0
渉外費	1,000,000	1,000,000	0
支払助成金	1,700,000	1,700,000	0

表彰関係費	610,000	610,000	0
委託費	520,000	570,000	△ 50,000
支払手数料	140,000	140,000	0
管理費	3,777,258	3,373,028	404,230
役員報酬	124,800	124,800	0
給料手当	585,000	252,000	333,000
臨時雇賃金	10,000	20,000	△ 10,000
退職給付費用	30,240	0	30,240
法定福利費	82,890	32,400	50,490
福利厚生費	50,000	0	50,000
会議費	10,000	10,000	0
旅費交通費	300,000	300,000	0
通信運搬費	80,000	80,000	0
減価償却費	0	0	0
消耗品費	40,000	40,000	0
修繕費	10,000	10,000	0
印刷製本費	580,000	580,000	0
建物共益費	0	0	0
光熱水料費	9,000	9,000	0
賃借料	350,000	350,000	0
事務所家賃	185,328	185,328	0
保険料	0	0	0
諸謝金	0	0	0
顧問料	990,000	990,000	0
渉外費	60,000	60,000	0
弔意見舞金	80,000	80,000	0
租税公課	10,000	10,000	0
委託費	100,000	149,500	△ 49,500
支払手数料	10,000	10,000	0
雑費	80,000	80,000	0
経常費用計	21,161,000	16,813,500	4,347,500
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,580,800	766,700	△ 4,347,500
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,580,800	766,700	△ 4,347,500
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	△ 3,580,800	766,700	△ 4,347,500
一般正味財産期首残高	72,938,610	74,314,630	△ 1,376,020
一般正味財産期末残高	69,357,810	75,081,330	△ 5,723,520
II 指定正味財産増減の部			0
一般正味財産への振替額	△ 2,650,000	△ 2,650,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 2,650,000	△ 2,650,000	0
指定正味財産期首残高	56,441,419	57,796,210	△ 1,354,791
指定正味財産期末残高	53,791,419	55,146,210	0
III 正味財産期末残高	123,149,229	130,227,540	△ 7,078,311

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目3番19号
ロワレール千駄ヶ谷202

公益社団法人 日本女医会

電話 03 (6447) 0820
FAX 03 (6447) 0821